



碧南ロータリークラブ週報

第2387回例会 平成19年11月28日(水)

● 会長 鈴木 敏弘 ● 幹事 石橋 嘉彦 ● 会場監督 (SAA) 新美 宗和

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

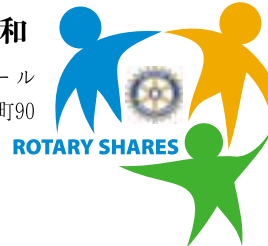
〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 新美 惣英・長田 和徳・平岩 辰之・杉田 茂



2007~2008年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーは
分かち合いの心

● 斉 唱

ロータリーソング 「ロータリー讃歌」

● 本日のメニュー

和風弁当 とんがり帽子



鈴木敏弘会長

会 長 挨拶

先週の11月23日ガバナー補佐杯ゴルフコンペが葵カントリークラブにて開催されました。スタート時は少し冷え込みましたが絶好のゴルフ日和に恵まれ、9クラブより126名の参加のもと熱戦が和気あいあいに繰り広げられました。当クラブより私を含め10名の方が参加され頑張ってくださいました。特に伊藤正幸さんがベスグロで表彰を受けられましたが、クラブ対抗ではダブルペリアにて運に恵まれず残念であった訳です。次に先々週オセニアのお話を申し上げたと存じますが今日はオーストラリアの国旗と首都について話をさせていただきます。国旗のカント部はユニオンジャックを配し、英国及び英国連邦諸国との強い結びつきで象徴としたものであります。6つの星は連邦を構成する6州で右側5つの星は南十字星を表すデザインであります。オーストラリアは東海岸に代表的な大きな都市が並んでおり、北から空の玄関的な町ケアンズ、以前万博が開催された町ブリスベン、大都市で美しい港町シドニー、南氷洋に面した落ち着いた英国調の都市メルボルンなどが所在しておりますが首都は大都市ではなく、人口30万人そここの小都市キャンベラが首都になっており国際線の直行便がない首都で世界では珍しい国であります。私の知人よりお聞きしたところによりますと、シドニーは人口360万人、メルボルンは300万人で首都の誘致争いをした結果、どちらともなく両都市のほぼ中間地に計画都市としてコンクールで当選した原案をもとにつくられたようです(1913年~1923年の間)。街らしいところは殆どなく官庁の低層ビルと人造湖、緑の公園など他の外国大使館など公館に勤める方々のきれいなハウスなどだけあります。この頃の日本からの観光ツアーも首都を訪問するコースは殆どありませんが、訪問する機会があれば、是非戦争記念館があり太平洋戦争初期にシドニー湾を攻撃した旧日本軍の特殊潜航艇などが展示公開されております。よくもこんな遠い南まで出兵したものだとはびっくりしていると私の知人がおっしゃっておられました。

幹 事 報 告

- ・他クラブの例会等変更は幹事報告の通り
- ・江南RCより地区大会のお礼状が届いております。



- ・去る11月23日ガバナー補佐杯ゴルフコンペの多数の参加ありがとうございました。
- ・次週12月5日は年次総会です
- ・ラオスへの文具等は次週も受付をしております
- ・例会終了後50周年実行委員会正副委員長会議を201号室にて開催

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数 80 名（内出席免除者 12 名）出席者 53 名	
出席対象者 46/67名	出席率 68.66%
欠席者27名(病欠者0名)	前々回修正出席率 100%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 杉浦 健次君 昨年のクリスマス家族会で盛り上がった「石原詢子ショー」の再現。石川春久前幹事のはからいで遠く山形県湯の原温泉で行われた「石原詢子歌手デビュー20周年記念ディナーショー」に出掛け、その時の感謝の気持ちを述べてまいりました。「碧南ロータリークラブの皆様宜しくお伝え下さい。又、碧南に呼んで下さい」との事でした。大変楽しい旅を有り難うございました。
- 池田 弘孝君 中村監督 孫（新美渉）がお世話になりました。お陰で秋季高校野球愛知大会で優勝出来ました。来年の夏は甲子園で活躍してくれることを念じて応援しています。ジジイバカです。
- 杉浦 求君 昨日、当所において株主総会をさせていただきました。当期は売上、利益共創業以来最高を出すことが出来、感謝です。
- 鈴木 敏弘君 } 11月23日のガバナー補佐杯ゴルフコンペに多数のご参加有り難うございました。
石橋 嘉彦君 }
石川 春久君 } 名将中村先生を心から歓迎申し上げます。先生が、愛工大名電、野球部監督時代地元碧南高校では"打倒名電"を合い言葉に連日猛練習を重ねて挑みましたが、いとも簡単に攻略されました。今でも印象深いチームはイチロー君が2年生で3番、レフト、伊藤君がエース、控へに碧南からお世話になった渥美、生田両君でした。素晴らしい思い出、有り難うございました。
お世話になった歌手に今回で最後のお礼奉公にしようとの思いで山形県・酒田市に16名で応援旅行に行きました。予想外の大変な歓迎に、心が再び動き、困っています。杉浦健次さん、亀山裕一さん、有り難うございました。
- 新美 真司君 本日の講師豊田大谷中村監督を紹介します。
- 伊藤 正幸君 先日のガバナー補佐杯にて"ベストグロス賞"を頂きました。

卓 話

「我、監督人生」豊田大谷高校硬式野球部監督 中村 豪氏

昭和53年から愛工大名電で20年監督を務め、豊田大谷で今年6年目。約30年に渡って夢中で過ぎてきました。この地区はドラゴンズ、トヨタ自動車日本一になった。来年私が日本一になる予定だったのですが定年で引退と言う事で終わったわけですが、夢中になってやってきました。これからは、緊張の毎日でしたが少し静に暮らしていこうかと思っております。甲子園出場は春、夏併せて5回。昭和56年夏にはベスト4進出。教え子には14人と多くのプロ野球選手がいる。「14人、優良生産者だ」。スーパースター、マリナーズのイチロー。44歳で現役の横浜ベイスターズの工藤、パリーグのホームラン王・楽天の山崎。



イチローは思ってもいない大選手になったのに昔と変わらない。山崎は「野球と言うよりも人生観を教わった人生の師匠です。現時点でここにおられるのは、監督のおかげだと思っていますよ。」と言う。自分が果せなかった夢を選手に託しました。プロ野球の選手になりたかったが才能がなかった。高校野球の指導者を要請された時、甲子園出場は無理かもしれないがプロ野球選手を輩出するのは出来るかもしれないと思った。初めてドラフト1位で西武に鴻野準基が指名され入団しました。監督はやさしく、選手はリラックス。しかし昔は鉄拳も飛び出した。何が自分を変えたのか。きっかけは、50の手習いで書いた一枚の絵。絵の先生が二人いて、一人の先生はぴしゃりとダメなところを言い貶すわけです。もう一人の先生は、これは物凄くいいぞ。ここの感覚はめちゃくちゃいいと褒められる。じゃあどっちがいいんだと思った時、野球は監督がやるのじゃない。やるのは選手だ。だから上手くその力を引き出すのだということに意識が変わった。叱るだけでなく褒める事。その選手の優れたところを伸ばす。こうした姿勢がプロの一流選手を生んだ。練習方法も工夫した。グラウンドが全部使えてバッティング練習が出来るのは木曜日だけ。それ以外はサッカー、陸上部と共有。そのようなハンディーを負けの言い訳にしくななかった。恵まれない中で工夫するのも練習だ。グローブではなく木の板を持ち、白線をなぞる守備特訓。素振りにタイヤや丸太、シャベルに2mの長竿。地味で辛い基礎練習ばかり。「ここで苦しい練習をしたという事が、社会に出て何も怖いものはない。野球の生活の中に、頑張る気持ちを掴んだ者は一生頑張れるんだから。」「勝者があれば敗者もある。負けた中から何を掴むかです。これからの人生の中にも本当に大事な事だと思う。」皆さん野球だけやっていていいのかと批判される方もいらっしゃいますが1年1日とするなら2日半しか高校野球はないのです。時間をどのように使うかが良い選手と悪い選手との差。恵まれた社会の中で何でも与えられる中で、自己管理が出来る体制を作っていく。私生活面も含めて男の子の成長は楽しみ。3年生になると責任感が付いてくる。個人競技と違って団体競技は一人の失敗が皆に影響する。迷惑をかけないようにするにはどうするのか。隙なく毎日の積み重ねが大事。一朝一夕には上手くなると繰り返して繰り返す。工藤公康が44歳になって現役で、しかもメジャーに挑戦しようという気持ちはすばらしいと思うのですが、小さい時から父親のしつけで、いりこを毎日食べていた。骨が丈夫になったのも毎日の生活習慣が丈夫な身体を作ったと思うし、授業が終わってから千種のグラウンドから春日井のグラウンドまで13km強制で2年半毎日走らせました。15歳から18歳までの間、一番多感な時期・人生の基本が出来る時期に預かる。「グラウンドの中に人生の縮図がある」とよく言います。「レギュラーになれない事もある。結果よりも努力。人生のレギュラーになれ。」野球の練習もそうですが、子供との会話の中で一体感を作る。それが大事ではないかと思います。山崎武が10年間2軍暮らしで普通ならダメになっているが、星野監督に出会ってからホームラン王になった。腐らずに黙々とやり続けたスケールの大きさ、今年また楽天でホームラン王になったのもしかりです。私が励まされますよ。イチローはチチローという名コーチがいて「甲子園はいいから是非プロ野球の選手にして下さい。」と言われました。あのイチローがあんな大選手になるとは思ってもいなかったが、練習への取組み、野球に対する考え方が普通では考えられない子でした。努力はあたり前で、人前ではやらない。夜中の2時ごろバットを振っていた事もありました。女の子には関心がなく、車とファッションには非常に興味を持っていました。まさかあそこまでの選手になるとは思ってもいませんでしたが先程も言いました山崎と星野さん、イチローと仰木さん、この出会いが非常に大きかったと思います。わたしもこれで豊田大谷を終えたわけですが、約500人の教え子がいまして、去年頂きました育成功労賞にかけてお祝いをしてくれるという事で楽しみにしております。一生懸命やるのはあたり前の事ですが結果を求められて大変な世界ですが、指導者がその気になって夢中にやれば、子供たちも絶対ついて来るんだと思います。勝った負けたという事で苦しいと言えれば苦しかったけれども、このような生活が30年出来たというこ

とを誇りにしております。一番自分の好きな事を事故もなく長くやれた事に感謝しております。しかしこれで終わったわけではなく、チャンスがあれば小さな子でもいいから教えていきたいと思いい、前向きに考えております。できれば全国制覇がしたかったが次に託すと言う事でお話を終ります。ご清聴ありがとうございました。

次回例会案内 平成19年12月12日（水）

卓話「へきなんの市民相談業務」

碧南市市民課 課長 内山彰子氏